

## 令和2年度第1回池田市図書館協議会会議録要録

日時：令和2年7月19日（日）10：00～11：30

場所：図書館 多目的室

出席者：（委員）藤原一秀会長、大森副会長、平井委員、伊勢委員、佐藤委員  
前西委員、藤原桂子委員、谷向委員、中嶋委員、南委員  
（事務局）荒河部長、田上次長、塚原図書館長、家門石橋プラザ館長、  
他職員2名

欠席者：なし

傍聴者：なし

議題： 令和元年度池田市立図書館の運営に関する評価について

配布資料：令和元年度池田市立図書館の運営に関する評価  
平成30年度池田市立図書館の運営に関する評価  
令和2年度の重点目標

（事務局より、教育部長、図書館長、石橋プラザ館長の紹介）

会 長 令和元年度池田市立図書館の運営に関する評価（案）について事務局より説明をお願いいたします。

事務局 池田市立図書館では、平成20年の図書館法改正と「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」により、図書館評価の実施が努力義務になったことを踏まえ、今後の図書館運営の改善等につなげるため、昨年度より図書館評価を行っております。本日の会議で、図書館側の評価について、事務局より報告させていただいたうえで、その後、委員の皆様にご意見を伺い、2次評価をお願いするという流れとなっております。次回の協議会で、ご意見と結果の分析及び改善策についての部分を入れてまとめたものを最終確認し、図書館のホームページに掲載する予定となります。

評価の基準については、前年度と同じで3段階の評価となります。

事務局 それでは（１）基本的な利用に関する評価についてですが、前年度と比較したところ、本館の1日あたりの平均利用数は、来館者数が約2.5倍、貸出人数、貸出冊数が約1.5倍の増加となっております。駅前への移転に伴い、来館しやすくなったことや、開館日の拡大と開館時間の延長で便利になったことが主な要因と考えられます。令和2年3月は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、初旬より予約本の受け取りのみの利用、中旬からは臨時休館となりましたが、年間の利用者数としては過去最高となっております。

会長 「開館時間数が増えた」との文面ですが、時間を具体的に書いたら分かりやすいかと思います。駅前に移転した効果がよく表れた結果ですね。すべての項目で評価がAとなっておりますが、協議会の評価もAでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

会長 次に（２）の「池田市立図書館運営基準」に基づく施策評価の説明をお願いします。

事務局 ①「多様な資料・情報の収集、整理、保存に努め、市民の読書活動を推進します。」として3つの項目を挙げています。池田市立図書館収集方針」に基づいた資料の収集を行い、蔵書数も前年度から2,279冊増加し、市民一人当たりの冊数についても、3.8から3.9冊に増加していることから、評価をAとしています。郷土資料の充実については、前年度から264冊の増加したことと、本館移転により、郷土資料コーナーを入口近くに配置し、書架表示や見出し等を追加することにより、初めての来館者にも資料が探しやすいよう工夫したことに加え、カウンター近くに書架を設置したことにより、柔軟なレファレンス対応が可能となったことから評価をAとしています。次に行政資料の充実ですが、講座開催と連携した資料の収集に努めました。行政資料は、一枚ものやパンフレット上の形式が多いことから、ファイルで綴じ、表示を分かりやすくするなど受入れに配慮が必要となり作業に手間がかかりますが、入口に配置したことで利用が増加していることから、評価をAとしております。

会 長 3項目について説明がありました。「池田市立図書館収集方針」に基づいた資料収集については、しっかり収集できていると思われます。また、郷土資料や行政資料の充実についても、目的別の収集が出来ていて、移転の成果が見えていると思われます。では、次の項目について説明をお願いします。

事務局 運営基準2つ目の課題解決に役立つ図書館については、5つの項目がございます。まずレファレンスサービスの充実ですが、移転に伴い、各種データベースを導入し、書籍では充当できない情報の提供も可能になりました。レファレンス件数については、利用者が急増したことにより、新規登録や蔵書検索が中心となり、レファレンスの処理件数が減少となっております。レファレンス関連の職員研修には7名が参加し、能力向上に努めました。こちらの項目は、レファレンス件数の減少から評価をBとしました。子育て支援サービスの充実としては、本館の移転に伴い、キッズコーナーのそばに、子育て支援コーナーを設置し、子育て関連の資料や情報をまとめて提供しました。また、昨年度に引き続き実施した「子育てのちょっといい話」では、おはなし会の後に保健師や栄養士等に子育てに役立つお話や質疑応答など、保護者の疑問を解決に導けるよう情報提供に努めました。また、市の子育て世代包括支援センター「にじいろ」担当者による子育て相談を本館でも実施しました。こちらの項目は、活発な活動が実施できていることから、評価はAとしました。課題解決サービスの充実については、各種データベースの活用や「暮らしに役立つ情報講座」を開催しました。また、医療情報コーナーや認知症コーナーを郷土コーナーと同じく入口付近に配置したことにより利用者が資料を手に取りやすくなりました。健康講座に関しては、新型コロナウイルスの流行により実施できていないことなどから評価はBとしました。ホームページやSNSの活用については、利用者の増加に合わせてインターネット予約件数が増加していることや、図書館のホームページで各種案内や行事報告を積極的に行ったことから、評価はAとしました。広域利用・相互貸借の促進については、本館が駅前に移転したことにより、他市町住民からの利用も増加したので評価はAとしました。

会 長 レファレンスサービスの充実について、評価がBとなっていますが、レファレンスの件数が減っている原因についてはいかがでしょうか。

事務局 移転開館直後はとにかく来館者数が多く、新規登録と貸出しに終始し、館内も混雑していましたので、時間をかけた調べ物ができる状況ではなかったというのもあります。徐々に来館者数も落ち着いてきましたので、今後はレファレンスの案内を積極的に行っていきたいと考えております。

委員 図書館のホームページでレファレンスの回答が掲載されていて、便利だと思いました。

会長 レファレンス関連の研修に参加するなど、職員のスキルアップ面では充実していると思います。子育て支援サービスの充実については協議会の評価もAで良いと思われませんが、「にじいろ」担当者の子育て相談の回数を入れた方が、来年度との比較をしやすいかと思います。

委員 子育てサービスに関しては、様々なサービスを展開されているので、評価はAで良いと思います。

会長 課題解決サービスの充実について、Bとなっている原因はいかがでしょうか。

委員 課題解決については、データベースの導入等、色々なことをされているにもかかわらず、PRが不十分でもったいないと感じますので、もっと利用者に向けてのPRを充実してもらいたいです。

委員 日常の課題解決として、医療情報や認知症のコーナーがありますが、池田市は植木のまちなので、植木やガーデニングに関する本の充実を図ってもらおうと良いのではないのでしょうか。

会長 課題解決サービスについては、協議会の評価もBでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

委員 ホームページやSNSについては、リアルタイムに発信されているので、今後も積極的な発信を期待しています。データベースについても活用してもらえれば良いかと思います。

会 長 ホームページやSNSの活用と広域利用・相互貸借の促進についての協議会の評価はAでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

事務局 ③「子どもたちの豊かな「学び」を応援し、学校、家庭、地域等と連携して子ども読書活動の推進を図ります。」として、6つの項目がございます。まず、おはなし会等の実施についてですが、乳幼児から小学生を対象におはなし会を実施しました。今年度も小学生以上の参加者は少なかったのですが、対象を限定し、小学生以上が楽しめる内容で実施した結果、参加者に好評だったことから、これからも小学生が満足できる内容で実施することで、参加者の増加につながれば良いと考えております。おはなし会全体の参加者数については、前年度平均より上回っていることから評価はAとしています。調べ案内の作成については、調べ案内④「ユニバーサルデザインについて調べる」を作成し、調べ学習支援として学校図書館で配布したり、ホームページにも掲載しております。作成部数の増加や担当人員の確保等が課題であることから、評価はBとしています。ヤングアダルトサービスの充実については、本館の移転により10<sup>1</sup>Sコーナーの拡大を図りました。また、ホームページもリニューアルし、中高生が興味を持てるように工夫して作成していますが、人員不足から更新が滞ってしまっているのが課題です。その他、新図書館オープン記念講演として、10代に人気のある作家、令丈ヒロ子氏の講演会を実施し、好評を得ました。しかし、ホームページの更新やティーンズ通信の発行ができなかったことから評価はBとしております。続きまして、学校図書館との連携促進についてですが、FAXを使用して学校司書からのレファレンスや調べ学習用の資料収集を行い、授業で使用する資料や生徒からの予約本は庁内連絡便で配送するなど、迅速な対応に努めました。また、学校図書館教育研修会を図書館で開催し、学校司書のニーズの把握及び資料提供に役立てています。その他、図書館の除籍資料の中から活用できる資料を学校司書に選択してもらい、学校図書館での有効活用を図っております。以上の点から、連携が活発に取れていることから評価をAとしております。続きまして、団体貸出しの拡充については、学校や文庫、地域コミュニティなどの団体貸出しを行い、23団体に貸出ししたが本館移転のため入替の実施が9月以降となったことから、

貸出冊数は減少しております。しかし、行事などで使う大型絵本の需要は増加しており、蔵書の充実に努めました。全体としては貸出冊数の減少ということで評価をBとしています。続きまして、見学や職場体験の受入れですが、図書館見学については、前年度より増加しました。職場体験は前年度どおりで今後も受入れできるような体制を整えていきたいと考えております。参加者数が増加していることから、評価はAとしています。

会 長 おはなし会の実施については、参加者が定着して継続的に実施できていますので、協議会の評価もAで良いかと思いますがいかがでしょうか。

全委員 異議なし。

委 員 調べ案内の評価がBとなっておりますが、作成数は少ないですが、ホームページもかなり見やすくなりましたので、評価はAで良いかと思いますが。

全委員 異議なし。

委 員 ヤングアダルトサービスの充実の項目ですが、石橋プラザで実施していた高校生によるおすすめ本の展示などはすごくいいアイデアなので、取組み結果に入れていただき、今後も継続していただきたいです。こちらの項目は、協議会の評価をAとして良いと思いますが。

全委員 異議なし。

会 長 オープン記念講演会が盛況だったとのことですので、継続してこういった講演会が開催できると良いですね。

会 長 学校図書館との連携促進は、結果で挙げられているとおり実施できていることから評価はAとし、団体貸出しの拡充については、冊数の減少ということで評価をB、見学や職場体験の受入れについては、見学者数の増加という点で評価はAとしてよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

事務局 ④「図書館ボランティアとの協力を深めるとともに、市民同士の交流の機会・場を提供し、市民がわくわくしながら集い、出会う、楽しい図書館をめざします。」として、4つの項目がございます。まず、グループ学習や発表の場の提供については、取組み結果に掲載しているとおり、多くの市民グループ等の学習・発表の場の提供を行い、講座終了後に自発的なサークルもが形成される事例もございました。多数な行事を開催できたことから、評価をAとしております。続きまして、ボランティアとの協働事業の実施については、図書館まつりに行っていたりサイクルブックフェアがなくなったことで同行事に参加したボランティア数が減少していますが、年間ボランティア参加人数は増えており、旧本館と同様に活動できているので評価をAとしました。続きまして、他機関等と連携した各種行事の開催についてですが、本館が駅前に移転したことにより、併設する店舗等と連携した行事を多数開催できていることから評価をAとしました。図書館協議会の充実としましては、3月が中止となりましたが、運営評価における外部評価を実施し、活発な意見を多数いただけたので評価をAとしています。

会 長 4項目ともAという評価でしたが、いかがでしょうか。

委 員 行事に関しては、多種多様な内容と年代に向けて実施できているので、高い評価をしたいと思います。

会 長 その他の項目についても評価はAでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

事務局 ⑤「高齢・障がいなどの理由により図書館利用が困難な市民へのサービス拡充や情報提供の格差解消に努め、誰にでもやさしい図書館をめざします。」として3つの項目がございます。まず、障がい者支援資料の充実として、時代にそぐわなくなったものや、傷みの激しいカセットテープを除籍したことにより資料数は減少していますが、デジタル図書については、サピエ図書館のネットワークを活用して、年間451点の貸出しを実施しました。また、本館移転に伴い、障がい者支援資料の特設コーナーを入口付近に設けたことで、利用者からの問合せも増加し、順調に資料提供できていることから評価はAとしました。

続きまして多言語サービスの充実といたしまして、毎年おはなし会をしていましたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。その他、多言語による利用案内を改訂し、配布いたしました。評価については、おはなし会が開催されなかったということでBとしております。次に図書館への来館が困難な市民へのサービス充実についてですが、宅配サービスについては、登録者数は変わりませんが、貸出冊数は少し減っております。移動図書館については、本館の閉館中に予約の受け取りを移動図書館に変更していた利用者が、移転後は駅前の図書館に戻ってきたため利用が減少しています。一方、旧本館があった五月丘地域のアルビス五月丘にステーションを新設したところ、利用数が全ステーション中最多となりました。

会 長 障がい者支援資料の充実についてはいかがでしょうか。

委 員 よく実施できていると思います。高齢者サービスについて、介護施設で利用するための大型絵本や大型紙芝居の貸出しが出来ることを、もっとPRするとサービス向上につながると思います。

会 長 評価はAでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

会 長 多言語サービスの充実についてはおはなし会が中止になったということで仕方がないかと思いますが、評価はBでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

会 長 図書館への来館が困難な市民へのサービス充実についてですが、五月丘のステーションの新設については、以前から計画にあったものですか。

事務局 本館が駅前に移転することになり、移動図書館のステーションの見直しを行った結果、新本館に近い呉服小学校を廃止し、図書館が遠くなる五月丘付近の住民からの要望も多かったことから、新設することになりました。



委員 評価をBとされていますが、新図書館が便利な場所に移転したことによって、移動図書館の利用数が減少しているともいえますので、評価はAでも良いかと思われます。

委員 廃止した呉服小学校の利用数と、新設したアルビス五月丘の利用数を比較した場合、増減はいかがでしょうか。

事務局 アルビス五月丘の利用の方が呉服小学校を上まわっております。

委員 比較する数字としては、移動図書館の全体数ではなく、旧ステーションと新ステーションの比較でみるべきかと思imasので、取り組み結果にその数字を反映し、評価をAとするべきではないでしょうか。

会長 では、この項目については、協議会の評価はAでよろしいでしょうか。

全委員 異議なし。

会長 以上ですべての評価が終わりました。これで本日の会議は終了いたします。